

「阿呆理詰日記1266」 2005/2/1

経済をやるコツは、コツを節約することである。あるいはコツを数えることである。
恋愛をやるコツは、コツを愛することである。
宗教をやるコツは、コツを信ずることである。
芸術をやるコツは、コツを創造することである。
哲学をやるコツは、コツを疑うことである。あるいはコツを定義することである。

「阿呆理詰日記1267」 2005/2/2

善人を不幸に陥れる者は多い。さほどに世は理不尽。
善人の不幸を望む者はまれ。さほどに世は理にかなっている。

「阿呆理詰日記1268」 2005/2/3

自慢さえしなければ、性格の欠陥を知られずにすんだのに。
謙遜さえしなければ、能力の不足に気づかれずにすんだのに。

「阿呆理詰日記1269」 2005/2/4

自発的な苦勞ほど楽しいものはなし。
強制された遊びほど苦しいものはなし。

「阿呆理詰日記1270」 2005/2/5

どんなに高い理想でも、思い描きさえすれば、実現できるんだ。
ただし本当に思い描けたらですよ。

「阿呆理詰日記1271」 2005/2/6

世界はもちろん複雑。
どのくらい複雑かを洞察する唯一の方法は、世界は単純だ、と思い込んだ愚かさの報いを受けること。

「阿呆理詰日記1272」 2005/2/7

感情より論理が明らかにまさっている点がひとつ。
論理は妥協を知らぬということ。
←1259

「阿呆理詰日記1273」 2005/2/8

妥協のないやつほど、融通が利く。
↑
ど・ち・ら・が・融・通・利・き・ま・す・か
↓
妥協的なやつほど、融通が利かん。

「阿呆理詰日記1274」 2005/2/9

真理は見つけるものではなく創るものだ、と信じてないようでは、真理を見つけたことはできない。
真理は創るものではなく決めるものだ、と信じてないようでは、真理を創ることはできない。
真理は決めつけるものではなく見つけるものだ、と信じてないようでは、真理を決めつけることはできない。

「阿呆理詰日記1275」 2005/2/10

みな背後からのプレッシャーを怖れるあまり、自発的に前へ進むにすぎない。
みな前の前の自発性に引きずられるあまり、前へプレッシャーをかけているにすぎない。
(どんな場面かおわかりですね?)

「阿呆理詰日記1276」 2005/2/11

愛の困ったところは、平和を実現する方法を示してくれても、平和を実現する力を与えてくれないこと。

かりに平和を実現する力を与えてくれたとしても、力を実現する方法を与えてくれないこと。

(惰性でもう一句)

「阿呆理詰日記1277」 2005/2/12

力を実現する方法を与えてくれたとしても、方法を実行する力を与えてくれないこと。

「阿呆理詰日記1278」 2005/2/13

利己的でないと利他的になれない。利己的な他人の身になってみる想像力がなければ。

「阿呆理詰日記1279」 2005/2/14

無意味な人生は、無意味である。

無意味な人生という概念が、無意味なのである。

「阿呆理詰日記1280」 2005/2/15

無意味な人生は、無意味である。

無意味な人生という概念が、無意味だから。

This is intended to be an improved version of 1279.

「阿呆理詰日記1281」 2005/2/16

無意味な人生は、無意味である。

無意味という概念が、無意味だから。

人生という概念も、無意味だから。

This is intended to be an improved version of 1280.

「阿呆理詰日記1282」 2005/2/17

(一首斬り・事故・奇形。グロは数々拾ってみたけれど一。これはヒドイ。今まで見た中で最悪にヒドイ動画だ。いくらなんでも限度を超えている)

(映っているのは、犯罪でも戦争でも事故でも過失でも遊びでもありません)

(災害でも病気でも飢餓でも捕食でも儀式でもありません。医療でも実験でも虐待でも処刑でも自殺でも自傷でもフィクションでもありません。悪意はありません)

(ただし途方もないさぞ地獄の苦痛と、笑い声は出てきます)

(それにしても **こんな** 酷いことがまだこの地球上のどこかで！)

(さてこの動画は一体何を映しているでしょう??)

「阿呆理詰日記1283」 2005/2/18

論理ほど野蛮なものはない。

いかなる温情も通じないのだから。

論理ほど慈悲深いものはない。

すべての情愛を平等に扱うのだから。

「阿呆理詰日記1284」 2005/2/19

完璧に正しくある必要はない。が、望むまま限りなく正しくある必要はある。

「阿呆理詰日記1285」 2005/2/19

夢がかなえられないのは、努力不足のせいではない。夢不足のせいである。

「阿呆理詰日記1286」 2005/2/21

夢がかなわない理由は二つ。

夢が大きすぎる。
夢が足りなすぎる。

「阿呆理詰日記1287」 2005/2/22
諦めるに値する夢を持つ人はめったにいない。

「阿呆理詰日記1288」 2005/2/23
災害、貧困、病気、戦争……、が忌まわしい最大の理由は、不幸をもたらすからではない。
人間を一般化し、個性を消し去るからである。

「阿呆理詰日記1289」 2005/2/24
1282→
プチブル生活に自足するしかないヒト、観ても無益。
プチブル生活に自足できないヒト、観ると危険。

↓
16:11. 私ハ5-6分winkt7-11分tongue、貴方？

「阿呆理詰日記1290」 2005/2/25
幸福は一色、不幸は多彩、とはトルストイの言うとおりだが。
一色の幸福は人々を多彩にする。多彩な不幸が人々を一色に塗りつぶす。
←1288

「阿呆理詰日記1291」 2005/2/26
忙で寂を紛らすことはできても、忙で寂に代えることはできない。
快で悩を忘れることはできても、快に悩を任せることはできない。

「阿呆理詰日記1292」 2005/2/27
この世には、必要を超えた悩みが満ちている。ただし、要求されている分量にはまだ足りない。

「阿呆理詰日記1293」 2005/2/28
もし好奇心を除去したら、同情心なるものは一滴も残りはしないだろう。

「阿呆理詰日記1294」 2005/3/1
幸福になれない最大の理由はもちろん。
まがいものの幸福を拒んでいるから。

「阿呆理詰日記1295」 2005/3/2
本当の恋愛ができないのはなぜだろう？
もちろん、にせものの恋愛を避けているから。

「阿呆理詰日記1296」 2005/3/3
困りごとの大半は、どこまで信じるかと、どこから疑うかが一致しないこと。

「阿呆理詰日記1297」 2005/3/4
努力は美德ではない。が、努力を美德と称えることは美德である。

「阿呆理詰日記1298」 2005/3/5
悩むに値する悩みを持てるほどの人は、悩む必要などあるまい。

「阿呆理詰日記1299」 2005/3/6
驚愕。ことわざの意味を実感するとき。
後悔。ことわざの本当の意味を知るとき。
歓喜。ことわざの響きが意味にまさるとき。

「阿呆理詰日記1300」 2005/3/7
強襲を成功させるには強手が必須。奇襲を成功させるには奇手は不要。

「阿呆理詰日記1301」 2005/3/8
飛んでるのも落ちてくのも、浮遊感はいっしょ。

「阿呆理詰日記1302」 2005/3/9
政治的な批判のまずいところは、政治以外の点では悪くないと思わせるから。
科学的な批判のまずいところは、科学的に見なければ批判できないと受け取られるから。
道徳的な批判のまずいところは、道徳以外のいかなる面でも悪いような印象を与えるから。

「阿呆理詰日記1303」 2005/3/10
夢見心地の夢ってめったに見ない。

「阿呆理詰日記1304」 2005/3/11
ハラハラしてるだけなのにワクワクしてるつもりでいるから、幻滅するんだ。
イライラしてるだけなのにウキウキしてるつもりでいるから、落胆するんだ。

「阿呆理詰日記1305」 2005/3/12
この世にはさっさと殺した方がいいやつがいっぱいいる。とりわけ、そんなことを信じてるやつら。

「阿呆理詰日記1306」 2005/3/13
「革新的」という安全圏から離れる勇気のないやつが多すぎるよね。
「保守的」という賭に出て最先端気取ろうってやつも多すぎるよね。
ほとんどダブってるし。

「阿呆理詰日記1307」 2005/3/14
本音を隠す技がないだけで、誠実の評判を得ている人がいる。
本音をさらす自信があるだけで、狡猾の悪評を買ってる人もいる。
けっこうダブってるし。

「阿呆理詰日記1308」 2005/3/15
愛がなきゃダメ、ってのにかぎって、愛さえありゃOK。

「阿呆理詰日記1309」 2005/3/16
「金で買えない女はいない」
と言えるほどの金でしか買えない女もいない。

「金で買えない愛はない」
と言えるほどの金でしか買えない愛ばかり。

「阿呆理詰日記1310」 2005/3/17
「努力すれば報われる」
と言えるほどの才能がないと報われない。
「才能がなきゃ報われない」
と言ってる程度の努力が報われがちだから。

「阿呆理詰日記1311」 2005/3/18
鬱状態ってチャンス。
そのとき楽しいと感じた事柄こそ本物、と発見するチャンス。

「阿呆理詰日記1312」 2005/3/19
最もよい握手の仕方は、決して手を放さないこと。

「阿呆理詰日記1313」 2005/3/20
一目瞭然かどうかは、じっと見ないとわからない。

「阿呆理詰日記1314」 2005/3/21
〈〇〇好き〉に2種。
ここに映っているアメリカ兵の行為が許せんという人。

見たくないこんなものを貼る行為が許せんという人。

……ヤハリ人類ハ天罰ヲ受ケネバナルマイな。

「阿呆理詰日記1315」 2005/3/22

自己と世界の距離は、新奇な親近感と、馴染み深い疎遠さとのバランス上に横たわっている。

「阿呆理詰日記1316」 2005/3/23

「神は細部に宿る」一細かい字の読めない人の信念。

「神は全体である」一家から一步も出ない人の信念。

「阿呆理詰日記1317」 2005/3/24

質問にすぐ答えられる人ほど、質問以外のものには答えられない。

「阿呆理詰日記1318」 2005/3/25

愛の半分は憧憬、憧憬の六割は嫉妬、嫉妬の七割は悔恨、悔恨の八割は感傷、感傷の九割は焦燥、焦燥の十割はカルシウム不足。

「阿呆理詰日記1319」 2005/3/26

自己と他者の距離が気になったら、他者と他者の距離に目を向けるがいい。

「阿呆理詰日記1320」 2005/3/28

論理的に不合理だ、という批判は、論理的に最も堅実。

政治的に危険だ、という批判は、政治的に最も危険。

「阿呆理詰日記1321」 2005/3/28

熱狂には情熱が必要。情熱には不信が必要。不信には懐疑が必要。懐疑には冷静さが必要。

「阿呆理詰日記1322」 2005/3/29

恥かしい：かゆい = x : <すぐつたい

悔いる：ずきずきする = y : ひりひりする

「阿呆理詰日記1323」 2005/3/30

すぐれたハンターがすぐれたファイターとはかぎらない。

すぐれたファイターがすぐれたウィナーとはかぎらない。

「阿呆理詰日記1324」 2005/3/31

わかりやすく述べると、正しく伝わらない。

正確に述べると、理解されない。

正確にわかりやすく述べると、理解されるべきでない。

「阿呆理詰日記 1325」 2005/4/1

問いだけで証拠となることがしばしばある。

コイビトのシンユーとヤル。

シンユーのコイビトとヤル。

どちらのほうかヨリ気が咎めるか。という問いは、

倫理を超えた良心でもものがある証拠である。

「阿呆理詰日記 1326」 2005/4/2

ほとんどの不作法は、モラルとエチケットの混同にあり。

ほとんどの悪徳は、モラルとエチケットの分離にあり。

「阿呆理詰日記 1327」 2005/4/3

タブーと罪を混同しているやつはすぐわかる。タブーと罪をやたら区別したがるからだ。

「阿呆理詰日記 1328」 2005/4/4

ほんとうの後悔は、間違っていた選択にでなく、正しかった選択について生ずる。

「阿呆理詰日記 1329」 2005/4/5

運命を操る必要なんてない。使えれば十分。

「阿呆理詰日記 1330」 2005/4/6

信頼してほしいが、望みを持たないでくれ。みんなそれ。
期待してほしいが、任せないでくれ。だれもがこれ。

「阿呆理詰日記 1331」 2005/4/7

任せてほしいけど、責任はごめんだ。みんなこれ。
責任は持つけど、責任はとるまい。だれもがそれ。

「阿呆理詰日記 1332」 2005/4/8

直観に自信ある人ってたいてい、不信を直観できてない人。

「阿呆理詰日記 1333」 2005/4/9

「オビに短し」には長し、「タスキに長し」には短し、「丁度に近し」には遠し--「←そういうことばかり」にはやや少なし。

「阿呆理詰日記 1334」 2005/4/10

義務を果たしただけで英雄になれる。
権利を主張しただけで聖人になれることもある。

「阿呆理詰日記 1335」 2005/4/11

しばしば求められる。わが権利を果たし、わが義務を主張することを。

「阿呆理詰日記 1336」 2005/4/12

みんな、こわがってるんじゃないで、いやがってるだけ。死を。
人間、なにかと現状維持にこだわる存在だから。

「阿呆理詰日記 1337」 2005/4/13

愛によって紛争を解決することはできない。
愛そのものが紛争の一種だから。

「阿呆理詰日記 1338」 2005/4/14

いかなる悪も、もっと大きな善の副作用。
いかなる善も、もっと大きな悪の遺産。
――悪を埋め合わせられる善は、善を帳消しにした悪にしか通用しない。

「阿呆理詰日記 1339」 2005/4/15

直視できないやつらが、やたら直観を誇っています。

「阿呆理詰日記 1340」 2005/4/16

実感を想像できる人と、想像を実感できる人と。
実感以上の想像を求める人と、想像以上の実感を求める人と。

「阿呆理詰日記 1341」 2005/4/17

虚構を事実と思い込むのは可愛いのに。ヤラセをリアルと思い込むのは恥かしい。のは何故。

「阿呆理詰日記 1342」 2005/4/18

間違った慎重策、多すぎ。
半分以上渡った吊り橋を引き返したり。
間違った善意、多すぎ。
そういうやつが引き返すの手伝ったり。

「阿呆理詰日記 1343」 2005/4/19

刃物を捨てるのは、
相手を信用したことの証しではない。
相手を信用してなかったことの証しである。
たいてい。

「阿呆理詰日記 1344」 2005/4/20

人間にとって、善さよりも強さの方が大切だ。たいてい、善い人のほうが悪い人よりも強いこと
は言うまでもないが。

人間にとって、善さよりも強さの方が大切だ。たいてい、善い人のほうが強い人よりも大切で
あることは言うまでもないが。

「阿呆理詰日記 1345」 2005/4/21

自分のことしか考えられなくなったら、仕方ない、「自己とは……」と呟いてみようか……。

「阿呆理詰日記 1346」 2005/4/22

ノーと言えないのは性格がいい証拠だ。
気が利かないのは性格がいいからだ。
そんな論法で「性格がいい」と勘違いされてる人っているね。
そりゃたぶん、本当に性格がいいのだろうけれど。

「阿呆理詰日記 1347」 2005/4/23

安堵と落胆がそっくりなのは、その違いの大きさゆえ。
満足と幻滅が全然似てないのは、その類似の大きさゆえ。

「阿呆理詰日記 1348」 2005/4/24

運命とは、運命と呼ぶには偶然すぎるもののことである。
愛とは、愛と呼ぶには残酷すぎるもののことである。
理想とは、理想と呼ぶには堅実すぎるもののことである。
社会とは、社会と呼ぶには閉鎖的すぎるもののことである。

……

(これ式にいくらでも)

……

定義とは、定義と呼ぶには自由すぎるもののことである。
創造とは、創造と呼ぶには型にはまりすぎたもののことである。

「阿呆理詰日記 1349」 2005/4/25

最強の社会とはもちろん、「() な人だね」が最高の褒め言葉となる社会。

「阿呆理詰日記 1350」 2005/4/26

経験から学ぶのが難しいのは、お手本と見せしめの区別がつきにくいから。
論理から学ぶのが難しいのは、証明と憶測の区別がつきすぎるから。

「阿呆理詰日記 1351」 2005/4/27

論理から学ぶのが難しいのは、結論と正論の区別がつきにくいから。

論理から学ぶのが難しいのは、ひらめきとまぐれ当たりが同じくらい非論理的だから。
論理から学ぶのが難しいのは、理詰めと一点張りが同じくらい論理的だから。

「阿呆理詰日記 1352」 2005/4/28

論理を学ぶのが難しいのは、学びは論理ではないから。

「阿呆理詰日記 1353」 2005/4/29

立ち直るのはよいことだ。常に、絶対によりよいことだ。ただし元どおりはシャレんなんないよ。

「阿呆理詰日記 1354」 2005/4/30

ギャンブルには乗るべきだ。それがギャンブルだとわかっている場合は除いて。

占いは信じるべきだ。それが占いだとわかっている場合は除いて。

() は () べきだ。それが () だと () いる場合は () 。

「阿呆理詰日記 1355」 2005/5/1

人間、まだまだ自由とは言えないね。機械の道具になることを機械的に忌み嫌っているようでは。

「阿呆理詰日記 1356」 2005/5/2

x : y = 照れる : 惜しむ

←1322

平凡

←1349

「阿呆理詰日記 1357」 2005/5/3

怠けるのって、クセがつくまではけっこうつらいんで、締切があるとホッとしますよ。

「阿呆理詰日記 1358」 2005/5/4

諦めかたは二つだけ。

どうせ同じこと。どうせ同じになりっこない。

「阿呆理詰日記 1359」 2005/5/5

注意。異口同音が同音異義だったので。

「阿呆理詰日記 1360」 2005/5/6

愛と幸福の確実な獲得法。

愛より論理を愛する。

幸福より知識を喜ぶ。

知識と論理の確実な修得法。

知より幸を識る。

論より愛を証す。

「阿呆理詰日記 1361」 2005/5/7

進歩。自分に裏切られることなく自分を裏切ってゆくこと。

退歩。自分で裏切ることなく自分を裏切ってゆくこと。

「阿呆理詰日記 1362」 2005/5/8

仮面を剥ぐのと頭皮を剥ぐの、ほんの皮一重の差。

「阿呆理詰日記 1363」 2005/5/9

見て見ぬふりを見ずに見たふり。独善的革新？

見ずに見たふりを見て見ぬふり。懐疑的保守？

「阿呆理詰日記 1364」 2005/5/10

間違っていたら指摘してほしいが、間違いと正しさの境界線ってすべて間違っ引かれてるよね。

不愉快だったら言ってほしいけど、快と不快の境目って、本人には絶対わかってないよな。

「阿呆理詰日記 1365」 2005/5/11

現在すべて、一瞬後への迎合、一瞬前への隷属、一分前への譲歩、一日前への妥協、一年前との協調、百年前の編集、一万年前への憧憬、可能的現在への虚勢。

「阿呆理詰日記 1366」 2005/5/12

諦めても絶望するな。絶望しても墮落するな。墮落しても負けるな。負けても諦めるな。

「阿呆理詰日記 1367」 2005/5/13

ほんとに怖れるべきはただ2つ。怖れすぎと怖れそこない。



ちょうど怖れるに値するのはただ2つ。怖れすぎと怖れそこない。

「阿呆理詰日記 1368」 2005/5/14

次の3つの〈恥〉質が一致しないうちは、本当に反省などしていない。

● 1. 太平洋戦域で日本軍は連合軍の4倍以上の戦死者を出した。民間人死者を含めれば7倍にもなる。日本軍って弱かったんだな。ほんとに恥かしい。

● 2. ドイツ敗戦直前の起死回生策は、ロンドンを直撃するV-1, V-2ミサイルだった。日本敗戦直前の起死回生策は、カミカゼ特攻隊だった。同じ枢軸国でもこの違い。非文明国まるだしの日本の野蛮さがほんとに恥かしい。

● 3. 日本はアジアの人々に多大な迷惑をかけた。統計がとれないほど大勢を殺した。独善的で凶暴な軍事国家だったことをほんとに恥かしく思う。

「阿呆理詰日記 1369」 2005/5/15

間違いはさっさと認めろや。ただし負けをすんなり認めちゃいかん。

「阿呆理詰日記 1370」 2005/5/16

「死んだほうがまし」は「死」よりまし。

「死ぬよりはまし」より「死」のほうがまし。

「阿呆理詰日記 1371」 2005/5/17

忘れたいことを自由に忘れられたら、後悔できずに後悔するだろうな。

思い出したいことを何でも思い出せたら、幻滅しすぎに幻滅するだろうな。

「阿呆理詰日記 1372」 2005/5/18

浪費を浪費と認めないと、ほんとに浪費になってしまう。空費を空費と認めないと、ほんとに空費になってしまう。犬死にはすべて犬死にと認めないと、ほんとに犬死になってしまうってば。

「阿呆理詰日記 1373」 2005/5/19

なぜつきあったの？

- ①気が合ったから。
- ②気が合うと思ったから。
- ③気が合うと思われたから。
- ④気が合うと思ったと思われたから。
- ⑤気が合うと思われたと思ったから。
- ⑥見られたから。

「阿呆理詰日記 1374」 2005/5/20

神を信じるのが悪なのは、悪魔も信じざるをえなくなるからである。

神を心底信じるのが最悪なのは、悪魔を信じることを不要にするからである。

「阿呆理詰日記 1375」 2005/5/21

いきじごく、て正読より、なまじごく、て誤読あたりが、いきじごくっぽいのに。

「阿呆理詰日記 1376」 2005/5/22

後悔しないためにやっておく。一番後悔のもとになる動機だね。

「阿呆理詰日記 1377」 2005/5/23

批判するために非難する必要はない。
対抗するために反抗する必要はない。
反撃するために反発する必要はない。
必要ないからといって必要としないでいる必要はない。

「阿呆理詰日記 1378」 2005/5/24

失敗は不幸ではない。何ゆえに失敗したかがわかっていれば。
何ゆえに失敗したかがわかっていなくてもどん底ではない。何に失敗したかがわかってい
れば。
何に失敗したかがわかっていなくても致命的ではない。失敗したとわかっているならば。
失敗したとわかっていなくても破滅ではない。失敗していないのであれば。

「阿呆理詰日記 1379」 2005/5/26

自信のない人は肩書にこだわる。
自信があるという自信のない人は〈肩書にこだわらない〉ことにこだわる。
自信があることに自信のない人は〈肩書にこだわらない〉ことを肩書とする。

「阿呆理詰日記 1380」 2005/5/27

人間みんな、ひとりぼっち。
なぜ確信できる？ ひとりぼっちなのにみんなのことを。

「阿呆理詰日記 1381」 2005/5/28

まだまだ自由とは言えない。自由はよいものだなんて自由に思っているつもりでは。
まだまだ自然体とは言えない。自然はよいものだなんて自然に感じているようでは。

「阿呆理詰日記 1382」 2005/5/29

ハッピーエンドを迎える唯一の条件は、ハッピーエンドで始めること。

「阿呆理詰日記 1383」 2005/5/30

自分を見つめねばならないとき、一番必要なのは、他人に見つめられることである。

「阿呆理詰日記 1384」 2005/5/31

無謀より無意味のほうが無謀。
洪水に竹槍で立ち向かうムボーよりも、説得で立ち向かうムイミのほうがムボー。

「阿呆理詰日記 1385」 2005/6/1

信じたい半信半疑も疑いたい半信半疑も、ほぼいっしょ。
信じかけた半信半疑と疑いかけた半信半疑は、まだいっしょ。
信じそこねた半信半疑と疑いそこねた半信半疑は、案外反対。

「阿呆理詰日記 1386」 2005/6/3

案外、とは、案に外れた、ではなく、案がなかった。
意外、とは、意に外れた、ではなく、意もなかった。
心外、とは、心に外れた、ではなく、心すらなかった。

「阿呆理詰日記 1387」 2005/6/3

時間が足りなくなるのは、時間が足りない弁明で時間をとりすぎるから。

「阿呆理詰日記 1388」 2005/6/4

「体験しなければわからない」かどうかは、体験しなければわからない。
「体験しなければわからない」かどうかは、体験しなければわからなければわからない。

「阿呆理詰日記 1389」 2005/6/5

ロボットが人間になるのを怖れる人は？ 人間がロボットになるのを怖れてるだけ。
ロボットが人間になるのを怖れる人は？ ロボットが人間のようになるのを怖れてるだけ。
ロボットが人間になるのを怖れる人は？ ロボットのような人間のようなロボットを怖れてるだけ。
ロボットが人間になるのを怖れる人は？ ロボットが人間になると信じているだけ。
ロボットが人間になるのを怖れる人は？ 近親憎悪に囚われてるだけ。

「阿呆理詰日記 1390」 2005/6/6

ロボットが人間になるのを怖れていい人は？ ロボットと人間を知り尽くした人だけ。
ロボットが人間になるのを怖れやすい人は？ ロボットも人間も知らない人だけ。

「阿呆理詰日記 1391」 2005/6/7

人間のロボット化を忌み嫌う人ほど、マシン化した選手を賞賛する。
ロボットになるのを怖れる人ほど、マシンになりきって得意がる。

「阿呆理詰日記 1392」 2005/6/8

ロボットになりたがらない人ほど、ロボットになりがち。
ロボットになりたがらない人ほど、ケモノになりがち。

ロボットになりたがらない人ほど、ロボットに成り上がりがち。
ロボットになりたがる人ほど、ロボットに成り下がりがち。

「阿呆理詰日記 1393」 2005/6/9

世に、天才的なやつっていっぱいいる。
天才そのものもいっぱいいる。
天才的な天才ってほとんどおらんけどね。

「阿呆理詰日記 1394」 2005/6/10

ただの天才はいない。何かの天才しかいない。
バカボンのパパが何の天才なのかわかる人こそ、天才。
もちろん、天才の天才。

「阿呆理詰日記 1395」 2005/6/11

褒められないのは恥じゃないが、褒められそこなうのは恥。
恥じないのは恥じゃないが、恥じ足りないのは恥。

「阿呆理詰日記 1396」 2005/6/12

標準天才の資質はただふたつ。努力への執着。努力に頼らぬ自意識。
天才的天才の資質はただふたつ。努力への衝動。努力している自覚の欠如。

「阿呆理詰日記 1397」 2005/6/13

捏造された事実は事実ではないが、捏造された疑惑は疑惑である。

「阿呆理詰日記 1398」 2005/6/14

第二次大戦篇。正論ビッグスリーに確信が持てないうちは、本当に反省したとは言えない。

- 1. 原爆投下は、絶対に正しかった。
なぜ。理由を 100 字以内にて。

- 2. 日本は、ソ連に対して戦争責任を負う。ゆえに北方四島はロシアのもの。
なぜ。理由を 200 字以内にて。
- 3. 「従軍慰安婦」を問題視するのは問題である。
なぜ。理由を 150 字以内にて。

「阿呆理詰日記 1399」 2005/6/15

論理ですべてわかるというのは幻想。
幻想では何もわからないというのが論理。

↓

論理ですべてわかると思ったのでは何もわからないというのが論理。
幻想ではなにもわからないと考えればすべてわかるというのは幻想。

「阿呆理詰日記 1400」 2005/6/16

言われたらキレル言葉。突き刺さる言葉。決して同じではないが、数は必ず一致する。

「阿呆理詰日記 1401」 2005/6/17

具体的に論じるためには抽象化せよ。
抽象的にとどめたいなら具体例に終始せよ。

「阿呆理詰日記 1402」 2005/6/18

「それは遅すぎる！」
遅すぎたのはそれではなく、この警告だったのだが。

「阿呆理詰日記 1403」 2005/6/19

最大の贅沢はもちろん、贅沢を自制できること。
最大の浪費はもちろん、自制を浪費すること。

「阿呆理詰日記 1404」 2005/6/20

すぐ戦いたがるやつは臆病者。
敵がない不安に耐えられない臆病者。
誰が敵かわからない不安に耐えられない臆病者。
敵に勝てるかどうか決めないではいられない臆病者。

「阿呆理詰日記 1405」 2005/6/21

● 1. 日本政府は、一億玉砕の宣伝を撤回するに足る国民向けの降伏理由を得られずにいた。本当に本土決戦？ 沖縄の地上戦では、広島十長崎を上回る死者が出た。米軍九州上陸となればその 10 倍の日本人が、米軍より日本軍の手で殺されていたことは間違いない。日本はドイツ並みの死者を出し、米軍も対独戦を上回る死傷者を出しただろう。しかも日本降伏があと一週間遅れていれば、北海道は確実にソ連に占領され、ドイツ同様、東西分割されていただろう。この意味をよく理解していただきたい。全ドイツで 200 万人以上の女性がソ連兵にレイプされたのである。日本政府のすみやかな降伏のわかりやすいきっかけを与えた点で、2 発の原爆の意味は大きかった。(1 発ではダメ。無制限の後続を推測させる意味で、2 発連続が必要である。)

● 2. 日ソ中立条約を先に破ったのは日本である。ドイツ軍のソ連侵攻の時、日本は「関東軍特殊演習」と称して満州国境に大軍を集め、極東ソ連軍を釘付けにして、対独戦への転用を不可能にした。これによってソ連は対独戦緒戦で大損害を被る。しかもこのときの御前会議では、ドイツ攻勢の推移次第では対ソ開戦、の旨が決定され、日ソ中立条約については一言も問題視されなかったのだ。残念ながら当時の日本政府は無法集団だったのである。日本のソ連侵攻が実現しなかったのは、ドイツの進撃が日本側の期待ほどでなかったからにすぎない。スターリンに対日報復の動機を与えたのは日本なのであり、自業自得であり、北方領土のごときは戦利品としてロシアに永久帰属するのは当然である。負けても亡国にならなかったことだけですでに幾百万の英霊とやらの覚悟の価値が半減しているのに、ましてや固有領土が戦後すべて確保されるなどという甘い前提で戦争していたとしたら、それこそ戦死者全員に対する侮辱であろう。

● 3. 公娼制度の延長としての慰安所は合法なので問題なしとして、問題化しうるのは強制徴用の場合だろう。しかし戦時の強制労働には、戦闘、運送、製造、建設、通信、整備、監視、炊事、洗濯……無数の形態があった。労働の価値は基本的に平等であるとすれば、一つの労働を問題にする以上すべての労働を問題にせねばなるまい。職業の平等の建前からいって、教科書に「従軍慰安婦」をとりわけ立項して載せるのは偽善もはなはだしい。是非やめるべきだ。もっとも、すべての労働形態（従軍医師、従軍看護婦、従軍運転手、従軍料理人、従軍整備士、従軍大工、従軍カメラマン、従軍画家……）を平等に列記できるのであれば別だが。

● その他、靖国神社、ローマ教皇のナチス支持、中国残留孤児、ヤルタ会談、東京裁判、日系人強制収容、大東亜会議、等々の善悪、美醜、聖俗について正論／極論／暴論／空論を区別してください。

←1398

「阿呆理詰日記 1406」 2005/6/22

最低限の義務を最低限越えるのが本当の義務である。
だから、最低限の権利を最低限上回る権利がある。

「阿呆理詰日記 1407」 2005/6/23

一番すぐれた予言者は、一番すぐれた記憶を持つ者。

「阿呆理詰日記 1408」 2005/6/24

「のようなもの」と「かのようなもの」の区別ができないような、かのような。

「阿呆理詰日記 1409」 2005/6/24

直観は妥協したがる。
情熱は妥協しづらい。
衝動は妥協しない。
論理は妥協できない。

「阿呆理詰日記 1410」 2005/6/27

努力の秘訣は、努力するかぎり退屈しない、と気づくこと。
怠けていると退屈だ、と気づくこと。
which is closer to the truth?

「阿呆理詰日記 1411」 2005/6/27

戦争反対を叫ぶのは、緑茶のペットボトルに「無糖」と大書するようなものかも。

「阿呆理詰日記 1412」 2005/6/27

D J 「女なんてみんな同じだぜ」
D T 1 「そうか。だったら美○のほうがいいな」

D J 「女なんてみんな同じだぜ」
D T 2 「そうか。だったら処○のほうがいいな」

「阿呆理詰日記 1413」 2005/6/29

ハッターリをかます余裕がある、というのが、最大のハッターリ。たいてい。

「阿呆理詰日記 1414」 2005/6/30

宇宙で最も進んだ知的生物が蟻より小さい、なんて絶対信じられない。
え？ 原子より小さい？
それなら信じられるわ。

「阿呆理詰日記 1415」 2005/6/30

安心したいと。そりゃ簡単。
「私ら」と「彼ら」に分ければいい。

くれぐれも二つだけ。多すぎると元の木阿弥ゆえ要注意。

「阿呆理詰日記 1416」 2005/7/2

「われわれ」は「われもわれも」の省略形。

「阿呆理詰日記 1417」 2005/7/3

死んで消える恥なら、恥じる必要はない。

「阿呆理詰日記 1418」 2005/7/3

平和を願う、という最も利己的な欲求が美德として称えられるほど、悪徳にまみれた時代なのか、現代って。

「阿呆理詰日記 1419」 2005/7/4

天才的詐欺師と、天才的哲学者の違いは、どちらにもなれるか、どちらかにしかなれないかの違いである。

天才的詐欺師と、天才的芸術家の違いは、どちらにもなれるか、どちらにもなれないかの違いである。

「阿呆理詰日記 1420」 2005/7/5

「時代を表わしている」系の評言が多ければ多いほど、
批評対象たる作品は無内容。
あるいはその批評家が無内容。

「阿呆理詰日記 1421」 2005/7/6

祝われるより妬まれたほうが誇らしいのはなぜだろう。
呪われるより蔑まれたほうが呪わしいのはなぜだろう。

「阿呆理詰日記 1422」 2005/7/7

神秘をあたりまえに。科学。哲学。
あたりまえを神秘に。哲学。芸術。

あたりまえをあたりまえに。倫理。哲学。
神秘を神秘に。哲学。宗教。

「阿呆理詰日記 1423」 2005/7/8

世間知らずを知らずして、世間を知ることはできない。

「阿呆理詰日記 1424」 2005/7/9

縁起をかつぐなんて、縁起悪いや。
縁起がいいから大丈夫なんて、縁起悪いや。
縁起が悪いけどうまくいったなんて、縁起悪いや。
縁起がいいからうまくいったなんて、なおさら縁起悪いや。

「阿呆理詰日記 1425」 2005/7/10

心にもない謙遜ほどゴーマンなものはないように、心底からの自慢ほどセセコマシイものはない。

「阿呆理詰日記 1426」 2005/7/11

現実逃避と前進向上をいっしょにするうまい手は？

() に () すること。

「阿呆理詰日記 1427」 2005/7/12

人が見たがるのは、見そびれたもの。
もっと見たがるのは、見かねたもの。
最も見たがるのは、見かけて逃げ帰ってきたもの。

「阿呆理詰日記 1428」 2005/7/13

論理を信用してはならない。あなたの信用が論理的でないならば。

「阿呆理詰日記 1429」 2005/7/14

科学を信ずるべからず。あなたの信念が科学的でないならば。
科学を疑うべし。あなたの疑いが科学的であるならば。

「阿呆理詰日記 1430」 2005/7/15

信ずる者は救われる。ただしそう信ずる者は救われまい。
疑う者は救われる。ただしそれを疑う者は救われまい。
疑う者は呪われる。そう信ずる者こそ呪われよう。
信ずる者は呪われる。それを疑う者こそ呪われよう。

「阿呆理詰日記 1431」 2005/7/16

ほんとおれ、男に生まれてよかったよ。女だったら、異性は男しかいないってことだろ。
ほんとおれ、日本に生まれてよかったよ。外国にこんな国が紛れ込んでるなんて考えただけでムカつくもんな。

「阿呆理詰日記 1432」 2005/7/17

秘密を守るのはむずかしい。とりわけ、よく知らない秘密を守ることは。

「阿呆理詰日記 1433」 2005/7/18

低俗を徹底すれば高尚にもなるが、
軽薄を貫徹しても深遠にはならない。

「阿呆理詰日記 1434」 2005/7/19

(一心不乱) に (努力) すること。

←1426

「阿呆理詰日記 1435」 2005/7/20

劣等感の真の原因は。
優越感を持ってないことか。
優越感に根拠がないのではという不安か。
この程度の優越感にしか根拠がないのではという不安か。
これほどの優越感にすら根拠が見つかってしまうことの不安か。

「阿呆理詰日記 1436」 2005/7/25

死期を自由に決められる不死なら、誰もが求めてやまないだろう。
本当に死なない不死なら、誰も求めはしないだろう。

「阿呆理詰日記 1437」 2005/7/25

ほとんどの天才的能力は、幼少時に失われる。もちろん、なんの役にも立たないから。
ほとんどの世俗的能力は、壮年期に尽き果てる。もちろん、役に立ちすぎるから。

「阿呆理詰日記 1438」 2005/7/25

純真無垢とは、最低限どんな不純物が必要なのかを知ることである。

「阿呆理詰日記 1439」 2005/7/25

それを聞いちゃったら友だちに戻れなくなる。
という仲には戻れなくなる、それを聞いてしまうと。

「阿呆理詰日記 1440」 2005/7/25

この世の最大のトラブルは、解くべきトラブルと慣れるべきトラブルとの区別がつきにくいことである。

「阿呆理詰日記 1441」 2005/7/26

言いたくないことを言わねばならないとき、人は「……と言いたい」と言う。
信じていないことを肯定せねばならないとき、人は「……と信じます」と付け加える。

「阿呆理詰日記 1442」 2005/7/27

白黒つけるのは大いにけっこうだが、赤と青が区別できないようでは困る。

「阿呆理詰日記 1443」 2005/7/28

二択より両立のほうが二択っぽくて。
白か黒かの争いより、白も黒もの争いが煩くて。
一どっちが先かということで。

「阿呆理詰日記 1444」 2005/7/29

自分が。
クローンだったと判明する。ロボットだったと判明する。シミュレーションだったと判明する。
囚だったと判明する。ゴーストだったと判明する。加害者だったと判明する。凡人だったと判明する。最後の人間だったと判明する。
どれがショックだろうか。
どれが一番ショックだろうか。
どれがショックなら一番ショックだろうか。
どれがショックでなければ一番ショックだろうか。
どれが一番ショックなら一番ショックだろうか。
どれが一番ショックでなければ一番ショックだろうか。

「阿呆理詰日記 1445」 2005/7/30

幸福とは、 つねに副産物。
そしてたいてい特産品。

だからといって、いつも誰もが、直接追い求めちゃならないってことはない。

「阿呆理詰日記 1446」 2005/7/31

仕方ない、と呟くほど仕方がないならば、仕方ない、と叫ぶという仕方がある。
諦めざるをえないほど仕方がないならば、諦めてみるという仕方がある。

「阿呆理詰日記 1447」 2005/8/1

最高の勇氣は、臆病だと嘲られても動じない勇氣。
最高の能力は、無能だと蔑まれることに耐える能力。

「阿呆理詰日記 1448」 2005/8/2

全身全霊連日の努力にまさるのはただ一つ、ここぞって時の些細な頑張り。

「阿呆理詰日記 1449」 2005/8/3

たゆまぬ努力よりタイミングよい閃き。
タイミングよい閃きよりいざって時の発奮。
いざって時の発奮よりいざって時の興奮。
努力体質より興奮体質。いっそう努力できるのは。

「阿呆理詰日記 1450」 2005/8/4

一具体例を挙げられないがゆえに無意味になっている問いの一例を挙げよ。

—この問いかも。

—具体例を挙げるとかえって抽象的になってしまう答えというものがあるので。

—例えば？

—この答えかも。

「阿呆理詰日記 1451」 2005/8/5

鏡を見つめて反省しても、鏡面のゆがみを責めるだけだ。
胸に手を当てて懺悔しても、記憶のひずみを嘆くだけだ。

「阿呆理詰日記 1452」 2005/8/6

鏡を見て自分の顔と認めない人は重症。
鏡を見て自分の顔しか見出せない人は末期。

「阿呆理詰日記 1453」 2005/8/7

胸に手を当てて本音を発見できない人は危険。
胸に手を当てて本音以外発見できない人は危篤。

「阿呆理詰日記 1453」 2005/8/8

逃避は、この上ない欺瞞。逃避できない者にとっては。

「阿呆理詰日記 1454」 2005/8/9

主人公のハッピーエンドかどうかわからぬエンドが、読者にとってのハッピーエンド。

「阿呆理詰日記 1455」 2005/8/10

永遠に必要なとされるものはただ一つ。〈一時しのぎ〉。
どこでも重要なことはただ一つ。〈その場かぎり〉。

「阿呆理詰日記 1456」 2005/8/11

自己批判の大半は、批判ではない。
自己嫌悪のほとんどは、自己へ向いてない。
自己満足のすべては、他人の不満ですらない。

「阿呆理詰日記 1457」 2005/8/12

テレパシーはある。日々伝わっている。
「わからない」という形で。本人自身にわからない考えが。

「阿呆理詰日記 1458」 2005/8/13

人間を機械と見なすことのできない人は、人間を軽蔑することができない。だから人間を尊敬することもできない。

「阿呆理詰日記 1459」 2005/8/14

自信にあふれた人は多いが、自信にあふれていれば大丈夫と思っている自信家はまれ。

「阿呆理詰日記 1460」 2005/8/15

念ノタメ、
自信があるという自信 と
自信があることに自信 の違いは、
believe in と believe の違いに相当します。

←1379

←1459

「阿呆理詰日記 1461」 2005/8/16

科学的に言えば、神を信じる必要はない。神を否定する必要はもつとない。神を疑う必要は全

くない。

「阿呆理詰日記 1462」 2005/8/17

経済的に言えば、神を信じる必要はない。神を信じる理由はもつとない。神を信じる動機は全くない。

「阿呆理詰日記 1463」 2005/8/18

倫理的に言えば、神を信じる必要はない。悪魔を信じる必要はもつとない。人間を信じる必要は全くない。

「阿呆理詰日記 1464」 2005/8/19

冷静さの尺度は、自由意思などないと言われて冷静でいられる度合。
自由さの尺度は、自由意思などないと言われて無関心でいられる度合。

「阿呆理詰日記 1465」 2005/8/20

感情とは、本能が別の本能に反逆を試みること。
理性とは、本能が別の本能に反逆を強いること。

「阿呆理詰日記 1466」 2005/8/21

いかにして歳を忘れようか一歳相応に歳をとる唯一の心構え。

「阿呆理詰日記 1467」 2005/8/22

○親主義者になる秘訣は、幸福に絶望するすべを学ぶこと。

↑幸福に対して絶望するすべを…… と読んだ人
→ まだまだ悲観主義者。

↑幸福な気持ちで絶望するすべを…… と読んだ人
→ すでにして楽観主義者。

「阿呆理詰日記 1468」 2005/8/23

最悪の非常識は、常識を心底ほんとうに常識だと思い込むことである。

「阿呆理詰日記 1469」 2005/8/24

ウソによってのみ語られうる真実は多い。が、ウソくさい言葉でのみ語られうる真実というものはない。

「阿呆理詰日記 1470」 2005/8/25

謙遜は時として、自らの厚顔を覆い隠す傲慢である。とりわけ、「時として」と留保を加えるたぐいの謙遜は。

傲慢は常に、自らの無恥をさらけ出す謙遜である。とりわけ、「常に」と断定するたぐいの傲慢は。

「阿呆理詰日記 1471」 2005/8/26

革新とは、体制に矛盾しない、体制への疑念。
過激とは、体制に矛盾した、体制への敬意。

「阿呆理詰日記 1472」 2005/8/27

罵倒するに値するものの大半は、あいにく、罵るべき実体がない。
罵倒されるに値するものの大半は、さいわい、倒される実体がない。

「阿呆理詰日記 1473」 2005/8/28

かつての軍国主義を批判する者の半数は、軍国的の度合がまだ足りなかったからという理由で。

現在の平和主義を支持する者の大半は、軍国と同じ目的がいつそう巧みに達せられるからという理由で。

「阿呆理詰日記 1474」 2005/8/29

悪徳とは、過度の異名。いや、異名の度が過ぎること。

「阿呆理詰日記 1475」 2005/8/30

自分で世界を変えられる、と自覚するより、世界に自分を変えられる、と自覚したほうが、世界を変えられるかも。

「阿呆理詰日記 1476」 2005/8/31

形のない扉を開けるために、形のない鍵が必要だとはかぎらない。

「阿呆理詰日記 1477」 2005/9/6

(COVER VERSION 篇 ①)

偶然を必然と思うのは愛のはじまり。
必然を偶然と思うのはオカルトのはじまり。 (φ)

↑

愛とは偶然を必然と思うことである。 (トミナガ・ハヤト OG大学・院)

「阿呆理詰日記 1478」 2005/9/6

(COVER VERSION 篇 ②)

芸術は「わからない」という言葉をわからせるためにつくられる。 (φ)

↑

芸術は「わからない」という言葉を引き出すためにつくられる。 (トミナガ・ハヤト OG大学・院)

「阿呆理詰日記 1479」 2005/9/6

(COVER VERSION 篇 ③)

女の愛撫は呪術。男の愛撫は幻術。 (φ)

↑

男の嫉妬は切実な本能である。女の嫉妬は呪術である。(ナカイ・マイコ OG大学・院・研)

「阿呆理詰日記 1480」 2005/9/6

(COVER VERSION 篇 ④)

男にとって美德は徳。女にとって美德は美。 (φ)

↑

男にとって美德は道德だ。女にとって美德は美容だ。 (ナカイ・マイコ OG大学・院・研)

「阿呆理詰日記 1481」 2005/9/6

(COVER VERSION 篇 ⑤)

人生は一行のボオドレエルにもみたくない。ボオドレエル自身の人生はとくに。 (φ)

↑

人生は一行のボオドレエルにもみたくない。多分、ボオドレエル自身の人生も。 (ワキサカ・サチエ O G大学・院)

↑

人生は一行のボオドレエルにも若かない。 (芥川龍之介)

「阿呆理詰日記 1482」 2005/9/6

(COVER VERSION 篇 ⑥)

身体的成長とは細胞の生成・死滅。
精神的成長とは胞子の生成・死滅。 (φ)

↑

身体的成長とは細胞の生成、死滅。
精神的成長とは単細胞の生成、死滅。 (シバタ・コウタロウ O G大学・院)

↑

身体的成長とは細胞の生成、死滅。
精神的成長とは思いこみの生成、死滅。 (シバタ・コウタロウ O G大学・院)

「阿呆理詰日記 1483」 2005/9/6

(COVER VERSION 篇 ⑦)

むなしさについて語らない人だけが、むなしさを語る。 (φ)

↑

おしゃべりな人が本当に話したいのはむなしさについてだけである。 (フナサカ・アユミ O G大学・院)

「阿呆理詰日記 1484」 2005/9/8

▼ (COVER VERSION 篇 ⑧)

芸術は永遠であり、芸術のもたらす感動は刹那だ。 (φ)

↑

人生は長く、芸術から得られる感動は刹那だ。 (ナカイ・マイコ O G大学・院・研)

↑

芸術は長く、人生は短し。 (ヒポクラテス)

▼ (COVER VERSION 篇 ⑨)

出る杭は打たれても打たれても出る。そして抜け落ちる。 (φ)

↑

出る杭は抜け落ちる。 (シバタ・コウタロウ O G大学・院)

▼ (COVER VERSION 篇 ⑩)

「客観的に言えば……」という前置きは主観的。客観的に言えば。 (φ)

↑

「僕の意見は客観的である」、という主観。 (ハヤシ・マリコ O G大学・院)

▼ (COVER VERSION 篇 ⑩)

女の嘘はまばたき。

男の嘘は放屁。 (シバタ・コウタロウ O G大学・院)

↑

女の嘘は生理現象なので気づかれない。

男の嘘は外交問題なので気疲れする。 (φ)

↑

女の嘘は無意識的である。自然現象なので気づかれない。

男の嘘は意識的である。尊厳なので気疲れする。 (ナカイ・マイコ O G大学・院・研)

「阿呆理詰日記 1485」 2005/9/9

独創的な論文の組み立て法。

まず、当該分野について無知な状態で全文書き下ろします。

そして、当該分野についてよく勉強します。

さいごに、最小限の修正を施します。

独創的で優れた論文の組み立て法。

まず、専門分野に対し、無知な分野を全面応用して、全文書き下ろします。

そして、無知な分野についてよく勉強します。

さいごに、最小限の修正を施します。

「阿呆理詰日記 1486」 2005/9/10

うまく生きてくコツはただ2つ。幸福に見舞われても萎縮せず、不幸に恵まれても慢心しないこと。

「阿呆理詰日記 1487」 2005/9/11

最高のアイデアがあるのに一実行しちやいけないとき。

ってどういうとき？

— () とき。

「阿呆理詰日記 1488」 2005/9/12

人間、ちょっとは性格よくなきゃ。同情心抱くくらいに優しくなきゃ。

人間、やはりうんと性格悪くなきゃ。人助けするくらいに傲慢でなきゃ。

「阿呆理詰日記 1489」 2005/9/13

孤独って2種類だけ。

孤独を怖れている状態と、孤独を怖れられない状態。

「阿呆理詰日記 1490」 2005/9/14

棄権は意思表示の代わりにはならない。が、棄権は意思表示だと宣言することは立派な意思表示である。

「阿呆理詰日記 1491」 2005/9/15

宝の持ち腐れは真の宝となりうる。持ち腐れた宝が決して真の宝とならないがゆえに。

「阿呆理詰日記 1492」 2005/9/16

知っている必要はない。誰が知っているかを知っていれば。

知っていても大丈夫。あと誰が知りたがっているかも知っていれば。

「阿呆理詰日記 1493」 2005/9/17

目覚めれば消える夢は虚しい。
目覚めても消えぬ夢は怖ろしい。
消えたか消えぬかの夢は苛立たしい。

「阿呆理詰日記 1494」 2005/9/18

最高のアイデアしかないとき。

←1487

「阿呆理詰日記 1495」 2005/9/19

きっぱり決断するための最大の条件は、迷い続けることを厭わない厚かましさ。

「阿呆理詰日記 1496」 2005/9/20

世の不満の9割は、〈期待どおり〉と〈予想どおり〉を混同することから。
世の無気力の10割は、〈期待どおり〉と〈予想どおり〉を分離することから。

「阿呆理詰日記 1497」 2005/9/21

自分だけの幸福を求める心。
自分の幸福だけを求める心。
自分の幸福を求めてだけいる心。
自分の幸福を求める心だけ。
あなたが求めているのは？
あなただけが求めてだけいるのだけは？

「阿呆理詰日記 1498」 2005/9/22

自分だけの幸福を求める心。
自分の幸福だけを求める心。
自分の幸福を求めてだけいる心。
自分の幸福を求める心だけ。
あなたが求めがちなのは？
あなただけが求めてだけいがちだけなのだけは？

【1497 改訂版】

「阿呆理詰日記 1499」 2005/9/23

死の淵に立たされても無神論者でいられる人は何人いるか。
理不尽の極みに遭っても信仰篤くいられる人は何人いるか。

「阿呆理詰日記 祝 1500」 2005/9/24

真実よりも真意を
善よりも善意を
美よりも美質を
愛よりも愛着を
信仰よりも信仰心を
それが世間 世ならぬ世間

「阿呆理詰日記 1501」 2005/9/25

あんな些細なことで悲観的になれちゃうとは、えらく楽観的な人だな。
あの程度のもので楽観的にならざるをえないなんて、ずいぶん悲観的な人だしな。

「阿呆理詰日記 1502」 2005/9/26

最大の疑いは一、うっかり神がいると信じる態度。
最高の信仰は一、神はいるのではとつい疑う態度。

「阿呆理詰日記 1503」 2005/9/27

神々では多すぎるから唯一神へ。
唯一神では重すぎるから神々へ。
神々でも唯一神でも遅すぎるから唯一神々へ。

「阿呆理詰日記 1504」 2005/9/28

耐えられるかどうかじゃない、耐えられないってことに耐えられるかどうかなんだ。
諦められるかどうかじゃない、諦められなくていいやと諦められるかどうかなんだ。

「阿呆理詰日記 1505」 2005/9/29

本当に浅はかにはならない。専門知識がないと。
救いようもなく愚かにはなれない。深い思索を経ないと。

現在の平和主義を支持する者の大半は、軍国と同じ目的がいつそう巧みに達せられるからという理由で。

「阿呆理詰日記 1474」 2005/8/29

悪徳とは、過度の異名。いや、異名の度が過ぎること。

「阿呆理詰日記 1475」 2005/8/30

自分で世界を変えられる、と自覚するより、世界に自分を変えられる、と自覚したほうが、世界を変えられるかも。

「阿呆理詰日記 1476」 2005/8/31

形のない扉を開けるために、形のない鍵が必要だとはかぎらない。

「阿呆理詰日記 1506」 2005/10/1

片手間に命を賭ける。そんな仕事に一生を捧げる。命を縮めない程度に。

「阿呆理詰日記 1507」 2005/10/1

三流人こそ一流の価値を知っている。たえず見分け携えていないと自ら目立てないゆえ。

「阿呆理詰日記 1508」 2005/10/2

感情に溺れぬ強さを持つためには、理性に頼らざるをえない弱さが必要。
直観に騙されない聡明さのためには、論理を信じる愚かさが必要。

「阿呆理詰日記 1509」 2005/10/3

人を愛せないのは、愛すればすむのに信じようとまでするから。
人を信じられないのは、信じるだけでいいのに愛そうとまでするから。

「阿呆理詰日記 1510」 2005/10/4

ややこしくなる。
裏切るだけで十分なのに、憎んだりするから。
戦い始めてからも、まだ疑ってるから。

「阿呆理詰日記 1511」 2005/10/5

気づかなかったことを「忘れてた」と言って通用するってことを忘れてた。
わからなかったことを「勘違いしてた」と言って通用するものと勘違いしてた。

「阿呆理詰日記 1512」 2005/10/6

戦争は祭りだ、てことに同意しない人も、戦争のあとと祭りのあとが同じってことは認めるでしょう。戦争の前夜と祭りの前夜が同じってことも。

「阿呆理詰日記 1513」 2005/10/7

運が悪かった、で諦められる人は、運がよかった、でもっと諦められる。
運がよかった、で安堵できる人は、運が悪かった、でもっと安堵できる。

運で納得できる人は、縁でもっと、怨でもっともっと納得できる。

「阿呆理詰日記 1514」 2005/10/8

信ずるのがこわい人 > 信ずるのが恥かしい人 ≡ 信ずるのが苦しい人 ≧ 信ずるのが後ろめたい人
≧ 信ずるのを辞する人の信ずることを知らぬ人 ≧ 信ずるのが眩しい人 < 信ずることを蔑む人 ≡
信ずることを憐れむ人。疑うのが好きな人ってどれ？

「阿呆理詰日記 1515」 2005/10/9

不幸の源は、苦痛を避けられないことではなく、苦痛を選べないこと。紛争を抑えられないこと
ではなく、紛争を生かせないこと。

「阿呆理詰日記 1516」 2005/10/10

ときには、目をつぶってマニュアルどおり従うだけの融通を利かせなきゃ。
たまには、弱者を全部切り捨てる優しさを発揮しなきゃ。

「阿呆理詰日記 1517」 2005/10/11

いつもひたすら模倣するだけという独創性ももちろんほしい。

「阿呆理詰日記 1518」 2005/10/12

数で決まるかどうかは、質しだい。
質で決まるかどうかは、数しだい。
決まるかどうかは、決まりしだい。

「阿呆理詰日記 1519」 2005/10/13

戦争に最も有利な力は、相手の心を読む力。
その力が一番、戦争を起こしにくくするのだが。

「阿呆理詰日記 1520」 2005/10/14

最後の手段でダメなら、テはただひとつ。最初の目的へ飛んでしまえ。

「阿呆理詰日記 1521」 2005/10/15

答えより問いのほうが大切、てスローガンは真っ赤なウソ。
問いは必ずしも答えを伴わないが、答えは必ず問いを含んでいるから。

「阿呆理詰日記 1522」 2005/10/16

答えより問いのほうが大切、てスローガンは真っ黒な偽善。
大切？ という問いでなく、大切、という答えだから。

「阿呆理詰日記 1523」 2005/10/17

それが何の役に立つのか？ と問うときの「それ」とはまず第一に、この質問自体でなければ
ならない。(のか？)

「阿呆理詰日記 1524」 2005/10/19

人ってホント、簡単に信じてしまいがち。
こっそり打ち明けられた〈秘密〉を。
とうとう暴かれた〈真相〉を。
本人にとって不利な証言を。
恥ずべき告白を。
訂正後の発表を。
考えた末やっと理解できた〈難解な真実〉を。

「阿呆理詰日記 1525」 2005/10/19

日常会話を微分方程式で表わそうとすれば、かなりの単純化が必要。
微分方程式を日常会話で表わそうとすれば、とてつもない単純化が必要。

「阿呆理詰日記 1526」 2005/10/20

誰もできないことを一つでもやれば。
誰もができることを全部やれば。

誰もやらないことが一つでもできれば。
誰もがやることが全部できれば。

「阿呆理詰日記 1527」 2005/10/20

一度も勝者になったことがないのに、敗北感に酔いしれてる身の程知らずがしばしば。
一度も戦ったことがないのに、敗北感に酔いしれてる身の程知らずもちらほら。

「阿呆理詰日記 1528」 2005/10/22

むやみに怖れるのは、本当の恐怖を知らないから。
すぐ落ち込むのは、本物の憂鬱を知らないから。

「阿呆理詰日記 1529」 2005/10/23

住めば都状況を勝てば官軍状況と思い込むのは、知らぬが仏状態だろうか恥は掻き捨て状態だろうか。

「阿呆理詰日記 1530」 2005/10/24

社会が――
凡庸であればあるほど、凡庸が尊ばれる。
凡庸になればなるほど、凡庸が蔑まれる。

「阿呆理詰日記 1531」 2005/10/25

死の恐怖をしのぐ唯一最大の苦は、そう簡単に死は訪れないという恐怖。

「阿呆理詰日記 1532」 2005/10/26

首尾一貫はたいてい
堅忍不拔もほとんど
論理の確かさではなく
倫理的な誠実さでもなく
信念の強さでもなく
アイディアの乏しさから。
想像力の貧しさから。
勇気の欠如から。

「阿呆理詰日記 1533」 2005/10/27

ニセモノだからといってウソとはかぎらない。
からといってホントだとはかぎらない。たとえホンモノ以上でも。

「阿呆理詰日記 1534」 2005/10/28

差額が格差を正しく反映していないのは、差額が格差を反映していると思いつむのに比べれば何の問題でもない。

↓
↓

差額が格差を正しく反映していないのは、差額が格差を反映すべきだと思いつむのに比べれば何の問題でもない。

「阿呆理詰日記 1535」 2005/10/29

政治的価値。科学的価値。芸術的価値。教育的価値。宗教的価値。倫理的価値。経済的価値。価値という概念の持つ最大の価値はどれだろうか。

「阿呆理詰日記 1536」 2005/10/30

ほんとうの解決は、問いを消去すること？
もっとほんとうの解決は、答えを消去すること？
さらにもっとほんとうの解決は、解決を放棄すること？
もっともっとほんとうのとだけ言い続けること？

「阿呆理詰日記 1537」 2005/10/31

寿命を全うするしかないという諦めほど、寿命を縮めるものはない。

「阿呆理詰日記 1538」 2005/11/1

人間性の発祥は、人間性が喪われた瞬間である。

「阿呆理詰日記 1539」 2005/11/2

人間ほど非人間的になれる動物はいない。
非人間的になれる動物は人間だけである。
どちらだろうと考えている時点でのみ人間である。

「阿呆理詰日記 1540」 2005/11/3

この世で一番多い執着は、諦めようとする努力である。

「阿呆理詰日記 1541」 2005/11/4

人間の性質ってことごとく後天的。性質を後天的に身につけられる先天的素質あればこそ。

「阿呆理詰日記 1542」 2005/11/5

レベル順に配列せよ。

感動させるための創作。感動したための創作。表現としての創作。生きるための創作。生きた証しの創作。食うための創作。人を食うための創作。世を変えるための創作。世を保つための創作。共感を得るための創作。共感を与えるための創作。挑発するための創作。運命としての創作。本能からの創作。名声のための創作。人と交わるための創作。学問できないがゆえの創作。わがままゆえの創作。修練としての創作。反逆としての創作。子に残すための創作。子を残すための創作。子を残す代わりに創作。実験としての創作。排泄としての創作。日課としての創作。レベル順に配列された創作。

「阿呆理詰日記 1543」 2005/11/6

正義による決定は、正義を決定しないかぎり、不可能。
法による支配は、法を支配しないかぎり、不合理。

「阿呆理詰日記 1544」 2005/11/7

忙で寂を紛らすことができないように、充実で虚無を埋めることはできない。
騒で鬱を消すことができないように、誉で貧を繕うことはできない。

「阿呆理詰日記 1545」 2005/11/8

忘れることなく思い出すことはできない、てことを思い出さねばならない。
思い出すことなく忘れることはできない、てことを忘れねばならない。

「阿呆理詰日記 1546」 2005/11/9

信じとおす者は、疑いを矛に、攻め切れる。

疑いつくす者は、信念を盾に、守り抜ける。

「阿呆理詰日記 1547」 2005/11/10

常識を外れないためには、常識を超えたのか常識を外れたのか区別ができなくちゃ。
常識を超えるためには、常識を超えたのか常識を外れたのか区別を忘れなきや。

「阿呆理詰日記 1548」 2005/11/11

狂わされては幸せになれない。
が、あなたを狂わすことができないものは、あなたを幸せにすることはできない。

「阿呆理詰日記 1549」 2005/11/12

貧乏すなわち恥にあらず。
金がほしくて貧乏なのが恥なのだ。

才能がないことすなわち恥にあらず。
栄誉を得ながら才能がないのが恥なのだ。

栄誉に縁がないことすなわち恥にあらず。
才能があって栄誉に縁がないのが恥なのだ。

恥に該当することすなわち恥にあらず。
恥を理解して該当するのが恥なのだ。

「阿呆理詰日記 1550」 2005/11/12

ハッピーエンドならいい、はハッピーエンド。
ハッピーエンドでもいい、はアンハッピーエンド。
ハッピーエンドでなきやだめ、はデッドエンド。

「阿呆理詰日記 1551」 2005/11/14

どうやって生きていくか、を決めるのに最大の助けになるのは、どうやって生きてきたか。
どうやったら生きていけるか、を決めるのに最大の障害になるのは、どうやって生きてきたか。

「阿呆理詰日記 1552」 2005/11/15

プラトンとアリストテレスならプラトン。ニュートンとライプニッツならライプニッツ。ボーアとアインシュタインならアインシュタイン。フロイトとユングならフロイト。ラッセルとワイトゲンシュタインならラッセル。ドーキンスとグールドならドーキンス。ヒトラーとスターリンならスターリン。ホーキングとペンローズならホーキング。ヒュームとルソーならヒューム。ルーズベルトとチャーチルならチャーチル。エリザベスとオードリーならオードリー。漱石と鷗外なら漱石。ダーウィンとウォレスならダーウィン。老子と莊子なら老子。

「阿呆理詰日記 1553」 2005/11/16

きっちり終わるには、始める直前に。
つつがなく始めるには、終えた直後に。

「阿呆理詰日記 1554」 2005/11/17

反戦は、参戦を経てのみ。
反戦は、厭戦によってのみ。
反戦は、非戦へ向けてのみ。
反戦は、抗戦としてのみ。
反戦は、好戦とともにのみ。

「阿呆理詰日記 1555」 2005/11/18

日露戦争を糾弾することなく大東亜戦争を反省なんかできるかよ。
従軍看護婦を黙視したまま従軍慰安婦を問題視なんかできるかよ。

「阿呆理詰日記 1556」 2005/11/19

それは奇跡だ！ ただし奇跡だということがわかる程度にはありふれている。

「阿呆理詰日記 1557」 2005/11/20

平凡な顔だな。平凡だとはっきりわかる程度には個性的だが。

「阿呆理詰日記 1558」 2005/11/21

論理計算の素晴らしさは、想像の及ぶ範囲を難なく超えてしまうところ。
論理計算の怖ろしさは、及ばない領域を理解できたかに思わせがちなところ。
論理計算の腹立たしさは、直観を捨てなければならぬと迫るところ。
論理計算の計り知れなさは、ときには論理をも破れと命じるところ。

「阿呆理詰日記 1559」 2005/11/22

不安なときほど、些細な言葉で浮き沈みする。
ありきたりなことほど、不安な心で伸び縮みする。

「阿呆理詰日記 1560」 2005/11/23

うわべだけでやっていくことが大切だ。深いところまでずーっとうわべであることが。

「阿呆理詰日記 1561」 2005/11/24

表面的に生きていこう。厚み無制限の表面で。

「阿呆理詰日記1562」 2005/11/25

万物のフルネームを一つ一つつきとめていこう。

→1563

「阿呆理詰日記 1563」 2005/11/26

ルグランならレイ。ハルパーンならイーノ。丸尾なら花輪。モーリアならプールセル。グラスならライヒ。ディラックならディッケ。宮下なら吉村。クリプキならルイス。キングならラブクラフト。徳井なら倉本。デリダならサール。宮崎なら押井。マンシーニならバカラック。ウィッテンならカーター。寺山なら谷川。高田なら船木。武満なら佐藤。ナイマンならアダムズ。アシモフならブラッドベリ。ノゲイラならヒョードル。

「阿呆理詰日記 1564」 2005/11/27

一番重要なものはいつも「その他」の項目にある。

「阿呆理詰日記 1565」 2005/11/28

何が最も大切か。

何のために戦えるか、ではなく、何のためなら降伏できるか。

何のために死ぬるか、ではなく、何のためなら生き続けざるをえないか。

「阿呆理詰日記 1566」 2005/11/29

百見は百観に如かず。百観は一考に如かず。百考は一説を目指す。百説は一聞にも与らず。

「阿呆理詰日記 1567」 2005/11/30

縁の切れ目は3種類のみ。嫌われているとわかったから。無関心だとわかったから。好かれているとわかったから。

「阿呆理詰日記 1568」 2005/12/1

傷つけられるのが厭だから、あらかじめ傷つけておくプログラム。
自ら傷つくのが癪だから、傷つけ役を決めておくプログラム。
プログラムされっぱなしは恥だから、プログラムを組み換える傷。
組み換わってばかりは屑だから、組み換われないほどの傷をあらかじめ。
* 気の済むまでくりかえし

「阿呆理詰日記 1569」 2005/12/2

夢に惑わされたくないなら、夢中になれる何かを見つけること。
夢見る余裕がほしいなら、けっして夢中になどならぬこと。

「阿呆理詰日記 1570」 2005/12/3

満足できたってことが不満のタネになるやつと。
不満を言い続けることでのみ満足できるやつと。

「阿呆理詰日記 1571」 2005/12/4

わだかまりを本当に拭い去れるのはいつだろう。
もちろん、次の世界大戦が始まったとき。

「阿呆理詰日記 1572」 2005/12/5

建前を直言できないのは、直言すら建前だからか。
本音を意識できないのは、意識こそ本音だからか。

「阿呆理詰日記 1573」 2005/12/6

この世は理解できない。一って案外理解しやすい。
この世には理解できないものがある。一って案外理解しがたい。

「阿呆理詰日記 1574」 2005/12/7

浮いてくのも沈んでくのも、目をつぶってればいっしょ。
てか、目をつぶっててもいっしょ。

「阿呆理詰日記 1575」 2005/12/8

信じがたいことが起きるってのは信じやすいのに、
信じがたいやつがいるってのは信じがたいのは
なぜですか。

信じがたいやつがいるってのは信じやすくなったのに、
信じがたいやつがいたってのはまだ信じがたいのは
なぜですか。

「阿呆理詰日記 1576」 2005/12/9

金を賭けるやつ、命を賭けるやつ、名誉を賭けるやつ、いろいろいるもんだが、チャンス
を賭ける度胸のあるやつはなかなかおらぬ。
勝利に賭けるやつ、愛に賭けるやつ、幸福に賭けるやつ、いろいろいるもんだが、賭けに賭
ける勇気のあるやつはなかなかおらぬ。

「阿呆理詰日記 1577」 2005/12/10

人生は持久戦ってことを理解できてる人は少ない。
人生は短期決戦の連鎖ってことを理解できてる人はもっと少ない。

「阿呆理詰日記 1578」 2005/12/11

どれほど優しい人か、はどれほど利己的でない人か、を見ればわかる。
どれほど優しくなれる人か、はどれほど利己的になれる人か、を見ればわかる。

「阿呆理詰日記 1579」 2005/12/12

世に言う必要悪って大半は、実はもちろん、不要善。
必要なら善なのだし、悪ならば不要なのだから。

「阿呆理詰日記 1580」 2005/12/13

戦争の最大の罪は、もちろん、
死の希少価値を暴落させること。

「阿呆理詰日記 1581」 2005/12/14

永久平和は、可能である。
不可能なのは、永久平和を信じること。

「阿呆理詰日記 1582」 2005/12/15

騙しあいがかくも繁盛し続けるのは、自分は騙されるに値する人間だという希望的虚栄心ゆえ。

「阿呆理詰日記 1583」 2005/12/16

率直に語りあおう。
ただしその前に、
偽装なしの率直なのか、修飾なしの率直なのか、虚勢なしの率直なのか、誇張なしの率直なのか、追従なしの率直なのか、どういう率直なのかを率直に決めておかねば。

「阿呆理詰日記 1584」 2005/12/17

人間にとっての自由より大切なものは一つだけ。
—自由にとっての人間。

「阿呆理詰日記 1585」 2005/12/18

非常識なやつってたいてい、常識を疑うことを知らないやつら。

「阿呆理詰日記 1586」 2005/12/19

2千万人戦死を豪語していた「本土決戦」（ダウンフォール作戦迎撃）を、なぜ日本政府は、原爆投下（予定の百分の一の犠牲）によってあっさり諦めたのでしょうか。
日本政府にとって、本土決戦の目的は何だったのでしょうか。

↑この超易問にすらの確に答えられぬまま靖国云々論じている人々の数と、次の大戦の蓋然性は比例する。か？

「阿呆理詰日記 1587」 2005/12/20

比例しやしねえよ……。
比例しねえからだし……戦争がいつまでもなくならねえのは……。
←1586

「阿呆理詰日記 1588」 2005/12/21

哲学者にとって最大のタブーは、重要な問いの大半は易しく、難しい問いの大半は些末であるという事実を公言すること。
それにまさる唯一のタブーは、それがタブーであると公言すること。
それになおまさる唯一のタブーは、それが唯一の難しい重要問題かもしれないと気づくこと。

「阿呆理詰日記 1589」 2005/12/22

最大のタブーは、公言すること。
唯一それ以上のタブーといえば、気づくこと。

気づけと公言すること。
公言できると気づくこと。

「阿呆理詰日記 1590」 2005/12/23

文学者にとって最大のタブーは、どの長編小説も1行のアフォリズムで代用できると気づくこと。

それ以上の唯一のタブーは、どのアフォリズムも百万字の長編小説で書けると気づくこと。

「阿呆理詰日記 1591」 2005/12/24

バカ呼ばわりされたときのリアクションでのみ、バカかどうかがわかる。
かどうかでのみ、バカ呼ばわりしたやつがバカでないかどうかがわかる。

「阿呆理詰日記 1592」 2005/12/25

非常識にならないための最良のマナーは、たえず常識を超えるよう心がけること。

←1585

「阿呆理詰日記 1593」 2005/12/26

いちばんマネされやすい行為は、マネするという行為。

いちばんマネしにくい性質は、マネされるという性質。

「阿呆理詰日記 1594」 2005/12/27

罵にかかるのと病気にかかるのと。呪いをかけられるのと情けをかけられるのと。賞金をかけられるのと二股かけられるのと。唾をかけられるのと疑いをかけられるのと。命を賭けるのと名誉を賭けるのと。掛金で生きる輩と掛詞で生きる輩と。

「阿呆理詰日記 1595」 2005/12/28

本当に怖れるべきただ一つのは、恐怖そのものである。という考え方だけである。本当に怖れるべきものは。

「阿呆理詰日記 1596」 2005/12/29

愛に生きるより愛を生きよう。

幸運に賭けるより幸運を賭けよう。

神に誓うより神を誓おう。

真実を求めるにも真に求めよう。

「阿呆理詰日記 1597」 2005/12/30

社交辞令をやめるのは難しいが、不可能ではない。不可能なのは、自分自身への社交辞令だけ。

「阿呆理詰日記 1598」 2005/12/31

自信を持つのではないか。とりわけ、他者に頼る能力について。